

## 各段階の到達目標

## ■幼児教育学科 到達目標（幼）

履修年次		各段階における到達目標
年次	時期	
第1年次	前期	(1)基礎的な教養、及び英語、情報スキル、レポート作成や発表の技法など、短期大学士にとって必要な知識・技能を身につける。 (2)幼児教育・保育に関する入門的な内容を理解する。 (3)幼稚園教員・保育士という進路への動機づけを高める。
	後期	(1)幼稚園教員・保育士として身につけておかなければならない科目の内容の知識・理解を深め、特に保育内容の科目や実習指導の科目での学びを中心として、実践的指導力を身につける。 (2)保育士課程については、保育実習によって実践的理解を深め、科目における理解と総合して、幼児教育・保育を理解する。
第2年次	前期	(1)幼稚園教員・保育士として身につけておかなければならない科目の内容の知識・理解を深め、特に保育内容の科目や実習指導の科目での学びを中心として、さらに実践的指導力を身につける。 (2)保育士課程については、保育所における実習によって実践的指導力を高め、科目における理解と総合して、幼児教育・保育をより深く理解する。
	後期	(1)幼稚園教員・保育士として身につけておかなければならない科目の内容の知識・理解を、幼稚園教育実習での学びと結びつけながら、さらに深める。 (2)幼稚園教育実習における学びを通して、幼稚園教員としての実践的指導力を身につけ、保育実習での学びと総合して、また科目における理解と総合して、幼児教育・保育の実践的指導力を高める。 (3)「保育・教職実践演習（幼）」を通して、これまでの学びを振り返り、自らの課題に取り組む。